



～あんず通信では感染症の流行状況を毎月お知らせしています～

10月：神無月（かなづき）

10月15～17日は伊勢神宮で神嘗祭（かんなめさい）が行われます。神嘗祭とは、その年に収穫された新米を天照大御神（あまてらすおおみかみ）に奉納して感謝するお祭りです。

【感染症だより】

～インフルエンザについて～

東京都では9月、インフルエンザの報告がちらほら出てきました。現在検出されている型は、A香港型（AH3亜型）です。まだ流行初期なので、福生市ではあまり検出されていません。

～RSウイルスについて～

風邪のような、鼻水、咳、発熱で始まる急性呼吸器疾患です。以前は毎年冬になると流行していましたが、最近はあまり季節性が無くなってきました。年長児では、咳がひどい風邪くらいですが、特に1歳未満の乳児が罹ると気管支炎や肺炎になって入院になるようなウイルスです。鼻水と咳は普通の風邪よりもひどく、咳がひどすぎて吐いたり、眠れない、喘鳴、哺乳困難、チアノーゼなどを起こすことがあります。抗生物質が効かないので、対症療法を行います。早産児や心臓病の赤ちゃんには、重症化予防のための注射がありますが一般にはありません。乳児で呼吸が普段より早くなったり、呼吸の度に鼻の穴がびくびくしたり、胸やお腹がペコペコしているときは苦しいサインです。こういう時は発熱が無くても医療機関を受診しましょう。

～風疹について～

令和7年9月26日厚生労働省は、世界保健機関（WHO）が日本の風疹「排除」（撲滅）を認定したと発表しました。風疹は国内で全数把握のウイルスに指定されていますが、令和7年は9月2日までに全国で10例報告されています。「撲滅されていないの？」と思う方がいらっしゃるかもしれません。撲滅の定義は、「日本土着のウイルスが撲滅」したという意味です。つまり、日本生まれの風疹ウイルスが発見されなかった、という意味です。土着株が三年間検出されない事が遺伝子型検査上で確認できたために撲滅認定となりました。現在報告されているものは、外来種です（海外からの持ち込み）。

風疹の予防には風疹ワクチンやMRワクチンがあります。妊娠中に母体が風疹に罹患すると、子どもが先天風疹症候群という病気を発症する危険があります。血液検査で抗体価を測定し、風疹に対する免疫力が低下している場合には接種勧奨されています。成人で妊娠計画中の方の予防接種は、福生市で一部費用を助成されます。



■福生市のホームページをご参照ください

～病児保育室あんず求人のお知らせ～

午前パートの保育士さんを探しています。詳細はホームページまたは求人サイトをご覧ください。お陰様で、9月から常勤の保育士さんが来てくれました！以前よりも予約をお受け出来るようになりました。今後ともよろしくお願い致します。

表：9月しみず小児科・内科クリニック
で診断された流行性の感染症

	感染症	患者数
1	溶連菌（ようれんきん）	134
2	胃腸炎（いちょうえん）	107
3	新型コロナウイルス	15
4	手足口病（6）・ヘルパンギーナ（8）	14
5	RSウイルス	12
5	水ぼうそう（水痘）	12
7	とびひ（伝染性膿痂疹）	11
8	リンゴ病（伝染性紅斑）	6
9	突発性発疹	4
10	ヒトメタニューモウイルス	1

あんず通信バックナンバーはクリニック
ホームページからご覧になれます



～あんずからのお願い～

★空き状況はWebで

ホームページから確認出来ます。ご予約は前日または当日**必ずお電話で（042-513-4158）**お願い致します。

👉空き状況はこちらから



★キャンセルをされる場合

留守番電話でも構いませんので**当日 8:30 までに必ずご連絡**をお願い致します。利用ご希望の方が1人でも多く入れるようご協力をお願い致します。

★ご予約の際の注意事項

診察を受けた**病名**によって、お部屋割りをしています。なるべく同じ病気（感染症）のお子様が同じお部屋にすることで、子ども同士の伝染を防ぎます。また、感染症の接触歴、流行状況等をお聞きしております。ご協力をお願い致します。

★保険資格確認について

入室後必要に応じて医師が診察をします。健康保険証又は資格確認書をお持ちください。どちらもお持ちでない場合、マイナ保険証の方はスマホでマイナポータルのページを確認させていただきます。

